

記入例

※基準日(7月1日)以降の申請日を記入してください。

令和 年 月 日

茨城県立〇〇高等(中等教育)学校長 殿

茨城県国公立高等学校等奨学給付金受給申請書

次の4点を必ず確認の上、□にレ点をつけてください。(注:次の4点

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- 申請書に虚偽の記載があった場合は、茨城県の求めに従い、
- 茨城県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は
- この申請の対象となる高校生等(母子生活支援施設に入所する児童等)による児童入所施設措置費(見学旅行費又は特別育成費)の支弁

必ず☑を入れてください。  
全ての□に☑が入っていない場合は申請できません。

国公立高等学校等奨学給付金の受給を申請します。

申請者住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇	ふりがな	いばらき はなこ
	茨城県水戸市笠原町〇-〇	申請者氏名	茨城 花子
高校生等との関係	親権者 生徒本人	住民票等に記載されている氏名を記入してください。	である里親・主たる生計維持者・保護者等の氏名を記入して下さい。(保護者等がない場合は、生徒本人の氏名を記入)
		〇	〇
		自宅電話番号	029-〇〇〇-〇〇〇〇
		携帯電話	090-〇〇〇〇-〇〇〇〇

【対象となる高校生等について】

ふりがな	いばらき たろう	生年月日	昭和 平成	〇	年	10	月	10	日
氏名	茨城 太郎								
在学する学校	学校の名称	茨城県立〇〇高等(中等教育)学校							
		国立・公立	(学年:〇年生)						
	学校の種類・課程・学科	高等学校・全日制・普通科							
学校の所在地	茨城	都道府県	〇〇	市区町村	〇〇	町	〇-〇〇		
在学期間	平成〇〇年 4月 1日 ~ 平成 年 月 日								

過去の高等学校等における在学期間	学校名	△△県立△△高等学校	平成 30年 4月 1日 ~ 平成 31年 3月 31日	学校の種類・課程・学科	高等学校 全日制・普通科	在学中に給付金を受給した回数	なし 1回 2回 3回 4回 不明
	学校名	-----	平成 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	学校の種類・課程・学科	-----	在学中に給付金を受給した回数	なし 1回 2回 3回 4回 不明

過去に在籍した高校があれば記入してください。

入してください。(兄弟姉妹が2名以上いる場合は、申請書コピーに記入し添付してください)

ふりがな	平成か令和を記入してください。	生年月日	昭和 平成	年	月	日
氏名						

在学する学校	学校の名称	国立・公立	上記の生徒の他、同校に在学している兄弟姉妹(令和元年7月1日現在の在籍者)については、上記と同様に記入してください。(兄弟姉妹が2名以上いる場合は、欄が不足するため申請書のコピーに記入し、申請書に添付してください)
	学校の種類・課程・学科	-----	
	学校の所在地	都道府県	
在学期間	平成 年 月 日 ~		

兄弟姉妹で別々の学校に在学している場合は、この欄は使用せず、それぞれの学校に申請書を提出してください

過去の高等学校等における在学期間	学校名	立	平成 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	学校の種類・課程・学科	-----	在学中に給付金を受給した回数	なし 1回 2回 3回 4回 不明
	学校名	立	平成 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	学校の種類・課程・学科	-----	在学中に給付金を受給した回数	なし 1回 2回 3回 4回 不明

**記入例**

様式1-2 (その1)

生活保護(生業扶助(高等学校等就学費))受給世帯の方は、こちらに☑を入れてください。

【令和2年7月1日現在の保護者等の収入の状況について】(※1)または(※2)のいずれかを選択してください。

(1) 生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書を提出します。

生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書

(2) 次の者の課税証明書等を提出します。(※1) **非課税世帯の方は、該当するチェックボックスに☑を入れてください。**

①  親権者(両親)2名分

親権者1名分(親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長または児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。)

②  離婚、死別等により親権者が1名の場合

・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合 等

③  未成年後見人( )名分

・親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分)  
※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。

④  生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)1名分

・親権者又は未成年後見人が存在しない場合  
・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等

⑤  生徒本人

・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

(3) 次の理由により、課税証明書等を提出しません。

所得確認の対象が生徒本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合)であるが、未成年で「道府県民税所得割額」及び「市町村民税所得割額」を課されるだけの収入を得ていない場合

上記(1)の生業扶助(高等学校等就学費)受給世帯でない世帯の場合は、☑してください。

※1 (2)及び(3)の場合には、下記の

私の世帯は、令和2年7月1日現在、生業扶助は受給していません。

<注意> 生活保護を受給しており、かつ生業扶助(高等学校等就学費)を受給していない世帯の場合も、☑する必要があります。

※2 (2)の場合で高等学校等就学支援金提出済の場合は、下記の内容を確認の上

(2)で点を付けた者の個人番号を省略します。

・高等学校等就学支援金  
・高等学校等修学支援事業費補助金(学び直しへの支援)のために茨城県教育委員会へ個人番号を提出済の場合は、☑を入れることで課税証明書等の提出を省略できます。

【世帯員等の状況について】非課税世帯の場合のみ記入(生業扶助世帯は記入不要)<令和2年7月1日現在>

パート、アルバイト等をしていない場合は「無職」と記入願います。

申請者と扶養者が異なる場合「扶養者別」と記入願います

世帯員の状況	続柄	氏名	生年月日(年齢)	職業・学校名・学年等	(※高校生の場合)課程	備考
	母	茨城 花子	S〇〇.〇.〇(〇〇才)	会社員	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 通信制以外	
姉	茨城 花美	H〇〇.〇.〇(〇〇才)	大学生	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 通信制以外		
姉	茨城 花恵	H〇〇.〇.〇(〇〇才)	〇〇高校〇年生	<input type="checkbox"/> 通信制 <input checked="" type="checkbox"/> 通信制以外 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 通信制以外		

申請者も記入してください。

高校生の場合は、学校名・学年も記入してください。

高校生の場合は、該当する☐に☑を入れて下さい。

学校使用欄

32,300円 × 名 =	円
84,000円 × 名 =	円
129,700円 × 名 =	円
36,500円 × 名 =	円

学校使用欄には記載しないでください。